

令和6年度 都道府県経営協セミナー（前期） 開催要綱

1 目的

物価高騰、処遇改善、人材確保など社会福祉法人を取り巻く課題が山積しているなか、社会保障・社会福祉をめぐる最新の制度動向や人材確保のトレンドを共有し、今後の社会福祉法人経営について参加者とともに考え、また全国経営協に対する会員の声を伺う双方向性の機会として開催する。

2 日時 令和6年9月10日（火）午後1時30分から4時まで
（午後1時より受付開始）

3 会場 徳島グランヴィリオホテル
（住所：徳島県徳島市万代町3-5-1 電話：088-624-1111）

4 主催 徳島県社会福祉法人経営者協議会

5 共催 全国社会福祉法人経営者協議会・徳島県社会福祉協議会

6 参加者 (1) 徳島県社会福祉法人経営者協議会に所属する役職員等
(2) 県内社会福祉事業関係者

7 内容

時間	内容
13:30 ～13:40	開会あいさつ・オリエンテーション
13:40 ～14:40 (60分)	① 講義 I 「はて？ 令和のいま考える社会福祉法人の公益性 ～昨今の社会保障・社会福祉をめぐる動向と全国経営協の取組を踏まえて」 いま、全国の福祉現場が抱える最大の経営課題は、人材確保であるといっても過言ではない。累次の処遇改善策を講じてもおお、全産業平均との賃金格差は解消されず、依然として人材確保が厳しい状況が続いている。賃上げをするにも、社会福祉法人の収入の大部分は公的価格で決定されており、各法人の経営努力だけでは対応が難しい状況も続いている。 働く人がいなければ福祉サービスは提供できず、福祉サービスのない地域で人は生活できない。 本講義では、ふるさとを支える社会福祉法人の存在意義・役割を再確認するとともに、求められる公益性とは何か、その公益性を発揮するために社会福祉法人としてどのような未来志向の事業展開が必要か考える。 <主な内容> ✓ 骨太方針2024、こどもまんなか実行計画、財政審の建議、報酬改定など社会保障制度の動向をチェック ✓ 合併・事業譲渡等の政策パッケージ、社会福祉連携推進法人の動向と課題 ✓ 令和6年度報酬改定の評価と全国経営協の取組 ✓ 民意に支えられる社会福祉法人の公益性とは 全国経営協制度・政策委員会 委員 社会福祉法人 同愛会 理事長 菊地 月香 氏
14:40 ～14:50	休憩
14:50 ～15:00 (10分)	② 【全国青年会入会促進PR】 「全国青年会がいま目指していること～各委員会の取り組み～」 全国青年会の各委員会はそれぞれのテーマに基づいて活動しています。それらの取り組みを制作した動画を通じて紹介します。

15 : 00 ~16 : 00 (60 分)	③ 講 義 II 「これでスッキリ！テクノロジー等の活用と社会福祉法人経営」 令和 6 年度の報酬改定をはじめ、6 月 18 日に政府が公表した「デジタル行財政改革 取りまとめ 2024」などにおいて、介護・障害・保育などすべての福祉現場での ICT 等のテクノロジーの活用による人材確保や経営改善が進められようとしている。 急激な人口減少等を背景にこの流れがますます加速することが予想される中で、はたして、デジタル活用は経営改善につながるのか。真の生産性向上に資するためのデジタル活用と社会福祉法人経営について、実践事例を通して考える。 ふくし DX 推進特別委員会専門委員 社会福祉法人 向陽福祉会 理事長 高桑 勝 氏
16 : 00	閉会

8 参加費（資料代）

- (1) 経営協会員法人，市町村社協職員 無料
- (2) 経営協未加入法人，その他関係者は 5, 0 0 0 円

9 申込み

参加希望者は，8 月 2 7 日（火）までに，次の URL から必要事項を記載のうえ、お申し込みください。

申込み及びアンケート URL : <https://forms.gle/JGdMTrXY4pj5j4v99>

【問い合わせ先】徳島県社会福祉法人経営者協議会事務局（担当：松島・竹内）

〒770-0943 徳島市中昭和町 1-2 県立総合福祉センター内

TEL 088-625-2040 FAX 088-656-1173

MAIL:keieikyo@tokushakyo.jp